



◎小学生が「自然の美しさ」「神秘さ」「生命の大切さ」を学習

～国営備北丘陵公園に生息する夏の生物を観察します～

概要

○国営備北丘陵公園では小学生の総合的な学習として「ビオトープ観察会」を開催しています。庄原市立東小学校の3年生26名と庄原市立高小学校の4年生6名の皆さんが参加し、今年度第2回目の観察会を開催します。

○ビオトープ観察会は、「自然の美しさ」、「神秘さ」に触れ、「生命の大切さ」を学ぶことの出来るプログラムとなっています（詳細は別紙参照）。

○今回の観察会では、みのりの里エリアの樹木や今年設置したカブトムシハウスを活用し、夏に生息する昆虫や草花について学習します。

○観察会では、植物や生物に関する専門の講師が理解し易く説明し、生徒の皆さんから観察会を通じて学んだ事、気付いた事などについて発表してもらいます。



【観察会の様子】



【カブトムシハウス】



【日時】

平成23年7月14日（木）雨天決行
13:40 観察会開始
14:15頃 林地内観察

【参加小学校】

庄原市立東小学校（3年生26名） 庄原市立高小学校（4年生6名）

お問い合わせ

■ 国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所

副所長（公園担当） 大池 勝則（おおいけ かつのり）

【担当】公園課長 山口 克己（やまぐち かつみ）

TEL 0824-72-5000 FAX 0824-72-7532 （国営備北丘陵公園分室）

【広報担当】建設専門官 中井 喜美男（なかい きみお）

TEL 0824-63-4121 FAX 0824-64-2240 （代表）

第2回ビオトープ観察会詳細スケジュール

日時 2011年7月14日(木)

13:40~13:50

カブトムシハウスにて

- ◇ 開 会
- ◇ 先生の紹介
- ◇ 本日のスケジュールと注意事項

13:50~13:15

- (1) 「生き物から学ぶ」 梶岡 (3分)
- (2) 「樹液の出る木と野草」 伊藤 (7分)
- (3) 「カブトムシ」 神垣 (10分)
- (4) 「ホタルの話」 祖母井 (3分)

14:15~14:50

現地にて

- (5) 林地内観察

15:00~15:20

エントランスセンターにて

- (6) 標本の作り方について
植物標本(伊藤)・昆虫標本(神垣)

15:20~15:30

- (7) 『気づきや今日調べたこと学んだことの報告』
・何人かの生徒が発表
- ◇ 閉 会

講 師

- ①伊藤 之敏 先生 (植物全般)
- ②梶岡 幹生 先生 (環境問題)
- ③神垣 健司 先生 (チョウ・トンボ・カブトムシ昆虫全般)
- ④祖母井 巖 先生 (ホタル他)



会場図



国営備北丘陵公園全園図